

# さよならシヨーン先生

昨年の夏から外国語指導助手として一年間お世話になったカリガン・シヨーン先生が7月いっぱいまで契約期間満了となり、羽幌を去ることになりました。今回はシヨーン先生から羽幌での思い出についてお話を聞かせてもらいましたのでご紹介します。シヨーン先生一年間ありがとうございました。

羽幌で一年間生活しましたが、羽幌の町はどうでしたか？

羽幌はいいところ。いっぱいおもしろいことがあります。スポーツクラブやお店の人とバスケット、野球、ソフトボールをやりました。試合にも出て楽しかった。



幼稚園から高校まで英語の授業やイベント、サークル活動

で羽幌のいろんな世代の人たちと知り合うことができたと思います。どんな印象ですか？

みんな優しくして親切と思った。すごいおもてなしの心だ。

その中で、人でもイベントでもいいですが印象に残っている思い出を教えてください。

スノーボードが大好きで、羽幌のスキー場で、子どもたちとスノーボードをした。楽しい。羽幌の雪、最高！一番です！

それから、まつりのチームワーク。みんな一緒に手伝った。大変なこと一緒にやる。なまら楽しかった。

写真もいっぱい撮りました。羽幌でとった写真は今までのとった写真の中でも一番好きなのをとれた。

これから何をしたいですか、また、これからの予定が決まっていれば教えてください。

アメリカに帰って、新聞の写真家になりたいです。

最後に羽幌のみなさんへ一言お願いします。

みなさんありがとうございました。本当に楽しい一年でした。羽幌は日本で一番好きな所です。また必ず来ますので(そのときは)よろしく。



カリガン・シヨーン写真展



写真が趣味のシヨーン先生が、この一年間で撮りためた中から厳選した写真を公民館ロビーで展示しました。写真展に訪れた人たちはシヨーン先生から見た「羽幌」を興味津々に眺めていました。

